

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年5月9日
【会社名】	バンドー化学株式会社
【英訳名】	Bando Chemical Industries, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 植野 富夫
【本店の所在の場所】	神戸市中央区港島南町4丁目6番6号
【電話番号】	(078)304-2516
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 林 一志
【最寄りの連絡場所】	神戸市中央区港島南町4丁目6番6号
【電話番号】	(078)304-2516
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 林 一志
【縦覧に供する場所】	バンドー化学株式会社 東京支店 (東京都中央区京橋2丁目13番10号(京橋MIDビル内)) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2025年5月9日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

減損損失（連結決算）

当社は、2025年3月期の第4四半期において、減損損失5,035百万円をその他の費用として計上いたしました。このうち、重要な減損損失は以下のとおりです。

当社の連結子会社である株式会社Aimedic MMTの取得時に発生したのれんについて、国際会計基準（IFRS）に基づく減損テストを実施するにあたり、米国食品医薬品局（FDA）の承認時期の遅延などに伴い事業計画の見直しを行った結果、減損損失3,406百万円をその他の費用として計上いたしました。

また、当社の高機能エラストマー製品事業の有形固定資産および無形資産について、収益性の低下に伴い減損の兆候が認められたため、減損テストを実施した結果、減損損失1,604百万円をその他の費用として計上しました。

関係会社株式評価損（個別決算）

当社は、2025年3月期の第4四半期において、関係会社株式評価損4,049百万円を特別損失として計上しました。関係会社株式評価損の内訳は以下のとおりです。

株式会社Aimedic MMTの株式について、上記のとおり減損損失を計上したことに伴い実質価額が著しく下落したため、関係会社株式評価損3,243百万円を特別損失として計上しました。

また、当社の連結子会社であるBando USA, Inc.の株式について、同社での生産終了に伴う損失を計上したことに伴い実質価額が著しく下落したため、関係会社株式評価損806百万円を特別損失として計上しました。

3. 当該事象の損益および連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2025年3月期の第4四半期において、下記のとおり減損損失および関係会社株式評価損を計上いたします。

連結決算

減損損失 5,035百万円

個別決算

関係会社株式評価損 4,049百万円

以上